

平成29年度第2回幕別町創生総合戦略審議会 議案

日時 平成30年3月26日(月)
午後6時30分
場所 幕別町役場庁舎3-A B会議室

[会議次第]

1 開会

2 会長挨拶

3 議事

(1) 平成29年度幕別町の人口動態について 資料1

(2) 幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略—平成30年度事業について 資料2

(3) 平成30年度地方創生推進交付金申請事業について 資料3

4 閉会

次回開催予定 平成30年7月

平成 29 年度幕別町の人口動態について

平成30年3月26日
平成29年度第2回幕別町創生総合戦略審議会 資料1

1 直近 10 年間の年度末人口（住民基本台帳人口、事由別は 4 月～3 月届出分（※ H29 年度は H30. 2 月末、事由別は H29. 4 月～H30. 2 月届出分）

年度	幕別地区	札内地区	忠類地区	幕別町	うち 外国人	前年比	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	自然増減 + 社会増減
H20	6,690	18,934	1,740	27,364	30※	21	176	266	△90	1,080	974	106	16
H21	6,609	19,019	1,710	27,338	54※	△26	185	261	△76	994	953	41	△35
H22	6,492	19,280	1,689	27,461	54※	123	193	253	△60	1,154	974	180	120
H23	6,407	19,452	1,698	27,557	60※	96	208	239	△31	1,123	992	131	100
H24	6,301	19,672	1,674	27,647	55	90	177	285	△108	1,115	973	142	34
H25	6,173	19,838	1,654	27,665	62	18	194	292	△98	1,181	1,072	109	11
H26	6,086	19,901	1,609	27,596	57	△69	170	299	△129	1,124	929	195	66
H27	5,921	19,852	1,575	27,348	55	△248	176	296	△120	986	1,118	△132	△252
H28	5,834	19,743	1,571	27,148	57	△200	165	300	△135	988	1,056	△68	△203
H29※	5,792	19,681	1,561	27,034	99	△114	137	260	△123	852	848	4	△119

※ H24. 7. 9 から外国人住民も住民基本台帳制度の対象とされたため、H23 年度末までは幕別町人口の外数

2 (1)幕別町人口ビジョンから推計した 2018 推計値との比較（地区別）（推計値は H30. 3 月末、実人数は H30. 2 月末現在）

地 区	推計値(人) A	実人数(人) B	達成率(B/A)	実人数(H29. 3 月：人) C	対前年(B-C：人)
札内市街地	18,456	18,367	0.995	18,396	△29
幕別市街地	3,948	3,906	0.989	3,951	△45
忠類市街地	1,085	1,104	1.018	1,111	△7
幕別札内農村地域	3,084	3,200	1.038	3,230	△30
忠類農村地域	455	457	1.004	460	△3
合 計	27,028	27,034	1.000	27,148	△114

※推計値は幕別町人口ビジョンにおける将来展望の 2015→2020 の値を 5 年均等割で推計したもの

(2)幕別町人口ビジョンから推計した 2018 推計値との比較（年齢別）（推計値は H30. 3 月末、実人数は H30. 2 月末現在）

年 齢	推計値(人) A	実人数(人) B	達成率(B/A)	実人数(H29. 3 月：人) C	対前年(B-C：人)
年少人口(0～14 歳)	3,484	3,391	0.973	3,481	△90
生産年齢人口(15～64 歳)	15,608	15,225	0.975	15,370	△145
老年者人口(65 歳以上)	7,936	8,418	1.061	8,297	121
合 計	27,028	27,034	1.000	27,148	△114

※推計値は人口ビジョンにおける将来展望の 2015→2020 の値を 5 年均等割で推計したもの

(3)高齢化率(住民基本台帳人口：H30.2月末現在)

地 区	人口(人) A	65歳以上(人) B	高齢化率(B/A)
札内市街地	18,367	4,878	26.56%
幕別市街地	3,906	1,642	42.04%
忠類市街地	1,104	417	37.77%
幕別札内農村地域	3,200	1,313	41.03%
忠類農村地域	457	168	36.76%
合 計	27,034	8,418	31.14%

3 自然動態

(1)平成 29 年度の出生者数と死亡者数(H29.4月～H30.2月届出分 地区別は住民基本台帳の住所)

地区別：幕別市街地 13人、札内市街地 103人、忠類市街地 6人、幕別札内農村地区 14人、忠類農村地区 1人

事 由	幕別市街地	札内市街地	忠類市街地	幕別札内農村地域	忠類農村地域	合 計
出 生	13	103	6	14	1	137
死 亡	59	151	9	32	9	260
出生－死亡	△46	△48	△3	△18	△8	△123

※H29年度出生者数見込み 154人

4 社会動態

(1) 平成 29 年度における転入と転出の比較(H29.4月～H30.2月届出分) (参考：転入者数-転出者数 H28.3月：△79人、H29.3月：△100人)

転入元 852人		→ 幕別町 →	転出先 848人		転入－転出
帯広市	297人		帯広市	305人	
音更町	39人	音更町	59人	△20人	
芽室町	7人	芽室町	28人	△21人	
管内町村	174人	管内町村	98人	76人	
札幌市	67人	札幌市	117人	△50人	
管外市町村	123人	管外市町村	113人	10人	
東京都	17人	東京都	28人	△11人	
その他道外	128人	その他道外	100人	28人	

(2) 年齢別の転入者数と転出者数の比較 (H29.4月～H30.2月届出分)

年齢	～4	5～10	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
転入者	71	37	7	40	126	126	100	92	60	49	22	25	28	19	10	40	852
転出者	40	21	5	77	164	132	88	72	55	38	35	30	23	20	7	41	848
差	31	16	2	△37	△38	△6	12	20	5	11	△13	△5	5	△1	3	△1	4

幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成30年度事業

4つの基本目標

- 基本目標1 産業の振興と雇用の場をつくる
- 基本目標2 十勝・幕別への人の流れをつくる
- 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 基本目標4 安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくる

基本目標 1 産業の振興と雇用の場をつくる 【予算額：118,241千円】

1 農業の生産性の向上と経営の安定化		【予算額：71,200千円】
1	ふるさと土づくり支援事業 ^{H8~} 堆肥切返し機械利用料助成、堆肥購入補助、緑肥種子購入補助	16,000千円
2	農業ゆとりみらい総合資金貸付金 ^{H7~} 農業の振興と農村地域の活性化を図り、農業者の創意工夫と農業経営安定を図る9区分の資金を貸付（無利子又は低利）	50,000千円
3	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金 ^{H25~} エゾシカ、キツネ、カラス等の有害鳥獣捕獲に係る補助	5,200千円
2 6次産業化の取組の推進		【予算額：1,500千円】
1	特産品研究開発事業 ^{H28~} 特産品開発、販路開拓等の経費に対する補助 ➤ 限度額1,500千円	1,500千円
3 情報収集活動強化と進出企業に対する支援		【予算額：38,591千円】
1	企業開発促進補助金 ^{S61~} 事業場の新增設に伴う固定資産税相当額を補助 ➤ 投資額(土地代を除く)の10%(工業団地以外は5%)を補助。限度額100,000千円	36,991千円
2	商店街活性化店舗開店等支援事業 ^{H16~} 商店街団体等が営業等を目的として行う空き店舗の改修費用などを補助	1,600千円
4 農業・自営業の後継者及び新規就業者の確保・育成		【予算額：3,422千円】
1	農業振興公社運営費補助金 ^{H14~} まくべつ農村アカデミー研修事業(新規就農研修) グリーンパートナー対策事業(花嫁対策) ➤ 事業費の3分の2を補助	3,422千円
5 従業員の福祉の向上		【予算額：3,528千円】
1	中小企業退職金共済制度加入事業補助金 ^{H27~} 共済制度加入から3年間、事業者に対する共済掛金の一部を補助	3,528千円

基本目標2 十勝・幕別への人の流れをつくる 【予算額：80,079千円】

1 地域資源の発掘と情報発信力の強化		【予算額：21,038千円】
1	地域おこし協力隊の導入 ^{H30~} 町外の人材を誘致し、観光の振興に関する活動や地域の情報発信に関する活動等を通じて、地域の活性化を図ることを目的に導入。	新規 5,036千円
2	観光物産協会補助金 ^{H30~} 夏フェスタ等、イベント及び物産展等開催に対する補助	10,483千円
3	忠類地域魅力発信事業実行委員会補助金 ^{H27~} 忠類地域の魅力を地域内外に発信する事業に対する補助金 「イベント部会」、「食の充実部会」、「花と環境部会」の3部会を設置	2,000千円
4	プラス8プロジェクトin幕別実行委員会補助金 ^(H30地方創生推進交付金申請) インバウンドを対象に本町への滞在時間をさらに8時間延長させることを目的とした観光ガイド・パークゴルフボランティアの育成や町の情報発信等に取り組む実行委員会に補助	3,300千円
5	アスリートと創るオリンピックの町創生事業 ^(H30地方創生推進交付金申請) —幕別町応援大使事業— 町の応援大使を活用した町のノベルティ製作による町のPR	219千円
2 都市農村交流等の交流人口の増加促進		【予算額：3,541千円】
1	小学生国内研修受入事業 埼玉県上尾市 ^{S50~} 、神奈川県開成町 ^{H27~} 、高知県中土佐町 ^{H27~} から小学生を受入（隔年）	1,016千円
2	アスリートと創るオリンピックの町創生事業 ^(H30地方創生推進交付金申請) —スポーツ合宿誘致事業— スポーツ合宿誘致に係る実行委員会への補助、合宿誘致に係る備品整備	新規 2,525千円
3 移住・定住対策の促進		【予算額：55,500千円】
1	マイホーム応援補助金事業 ^{H27~} 町内全域を対象に、新築住宅の建設又は中古住宅の購入に要する費用の一部を補助	50,000千円
2	住宅新築リフォーム奨励事業 ^{H22~} 町内業者の施工により住宅を新築又はリフォームした方に対し商工会が発行する商品券を交付（年度内につき1回を限度）	5,500千円

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【予算額：255,949千円】

1 結婚支援

【予算額（再掲）：3,422千円】

- | | | |
|---|--|---------|
| 1 | 農業振興公社運営費補助金 ^{H14~} 【再掲】
まくべつ農村アカデミー研修事業(新規就農研修)
グリーンパートナー対策事業(花嫁対策)
>事業費の3分の2を補助 | 3,422千円 |
|---|--|---------|

2 出産希望者に対する支援

【予算額：7,264千円】

- | | | |
|---|---|---------|
| 1 | 不妊治療費助成事業
(1)一般不妊治療 ^{H28~}
人工授精などの治療費に1人当たり50千円/年を上限に助成
(2)特定不妊治療 ^{H18~}
1人当たり150千円/回を上限に助成
男性は助成額75千円/回を上限に助成
>平成29年度から所得制限を廃止 | 2,900千円 |
| 2 | 妊婦訪問事業 ^{H27~}
妊婦に対する個別訪問の実施 | — 千円 |
| 3 | 妊婦健診費用助成事業 ^{H18~}
妊婦健診に要する費用の一部を助成(20千円/人 上限額) | 2,340千円 |
| 4 | 不育症治療費助成金 ^{H29~}
不育症と診断され、不育症の検査・治療を受けた方に対し、100千円を上限に助成(所得制限はなし) | 100千円 |
| 5 | 産婦健診助成金 ^{H29~}
産婦健康診査の費用4千円/回を上限に2回分助成 | 960千円 |
| 6 | 産後ケア事業 ^{H29~}
出産後の母子に対して心身のケアや育児のサポートを行うことを目的とした助産師による個別訪問の実施 | 735千円 |
| 7 | 産前・産後サポート事業 ^{H30~} 【新規】
社会的支援を必要とする妊産婦を対象とし、相談支援を行い、孤立感の軽減を目的に助産師によるデイサービス(参加)型の支援を実施 | 229千円 |

3 子育て世代の負担軽減

【予算額:124,096 千円】

- | | | |
|---|---|-----------|
| 1 | 3歳以上児主食提供事業 ^{H28~}
3歳以上の保育所入所児童に温かいご飯を提供 | 2,919千円 |
| 2 | 修学旅行費支援事業 ^{H29~}
町内中学校に在籍している中学校3年生の修学旅行に要する費用の一部を補助
➢修学旅行に要する費用(70千円が上限額)に対し2分の1を補助
➢特別支援教育奨励費補助対象者は、その補助金(特支補助)で受給した額を控除した2分の1を補助 | 7,975千円 |
| 3 | 子ども医療費助成事業 ^{S47~}
H27.10月から中学生までを対象とした医療費助成を町単独で実施 | 113,000千円 |
| 4 | ふれあい子育て読書推進事業 ^{H15~}
乳幼児健診時に図書館司書による絵本の読み聞かせ
赤ちゃんに絵本をプレゼント | 202千円 |

4 魅力ある教育環境の整備

【予算額:35,542 千円】

- | | | |
|---|---|-------------------|
| 1 | 魅力ある高校づくり支援事業 ^{S62~}
魅力ある高校づくりを支援するため、町内の高等学校に対して補助金を交付。また、平成28年度からは中札内高等養護学校幕別分校及び幕別高等学校の学校行事、部活動等の送迎を新たに支援 | 7,250千円 |
| 2 | 学校ICT環境整備事業 ^{H28~}
小学校 パソコン、実物投影機、大型テレビ、無線LAN環境整備
中学校 パソコン、タブレット、大型テレビ 無線LAN環境整備 | 26,143千円 |
| 3 | アスリートと創るオリンピックの町創生事業 ^(H30地方創生推進交付金申請)
ー未来のオリンピック選手を育てる事業ー
町内の子どもたちと現役オリンピック選手が触れ合う機会などを通じて、スポーツに対する興味・関心を高める | 拡充 2,149千円 |

5 子育て・仕事を両立できる環境づくりの支援

【予算額:85,625千円】

- | | | | |
|---|--|----|----------|
| 1 | 病後児保育事業 ^{H22~}
認可保育所の入所児童を対象に札内青葉保育園内において病後児保育を実施 | | 6,877千円 |
| 2 | ファミリー・サポート・センター ^{H28~}
育児の支援を必要とする人と、育児の支援ができる人の仲介・調整 | | 618千円 |
| 3 | 臨時保育士等の処遇改善 ^{H29~}
臨時保育士、放課後児童支援員の賃金改定（平均1.5%） | 拡充 | ----千円 |
| 4 | 特別支援教育支援員の配置 ^{H20~}
幼稚園配置3人、小学校配置35人、中学校配置7人
➤平成29年度から教員との打合せ時間（1時間/週）を確保
➤平成30年度から幼稚園の特別支援教育支援員の賃金を改定 | 拡充 | 72,017千円 |
| 5 | 子育て短期支援事業 ^{H27~}
一時的に児童を養育することが困難な場合等に、児童養護施設において、一定期間養育等（短期入所生活援助（ショートステイ））を行う | | 617千円 |
| 5 | 子どもサポーターの配置 ^{H22~}
➤不登校、いじめ、児童虐待、子育て、生徒指導など多様化する相談対応のため、子どもサポーター（相談員）3名を配置
➤配置先…子ども交流施設まっく・ざ・まっく | | 4,220千円 |
| 7 | 延長保育事業 ^{H29~}
札内南保育園、札内青葉保育園において延長保育を実施 | | 854千円 |
| 8 | 子育て応援サポートブックの増刷 ^{H29~}
夫婦で知っておきたい、妊娠・出産から子育てまでの情報を掲載した子育てハンドブックを作成 | | 422千円 |

基本目標4 安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくる 【予算額：681,861千円】

1 地域公共交通の維持・確保 【予算額：17,857千円】

- | | |
|---|---|
| 1 | コミュニティバス運行費補助事業 [拡充] 14,249千円
コミュニティバス幕別線・札内線に係る運行費補助
>平成29年度から幕別線のバス停を2カ所増設・運行時刻の見直し
>平成30年度から札内線のバスを1台増台・運行時刻の見直し |
| 2 | 予約型乗合タクシー運行費補助事業 3,608千円
予約型乗合タクシー駒島線・古舞線に係る運行費補助 |

2 防犯・防災体制の構築、防災活動拠点の整備 【予算額：148,217千円】

- | | |
|---|--|
| 1 | 防犯灯LED化事業 ^{H28~} 26,841千円
>防犯灯LED化…2,830灯
>平成28年度から3カ年で4,315灯をLED化 |
| 2 | 消費生活センター設置事業 ^{H28~} 6,911千円
役場、忠類総合支所、札内支所において消費生活相談に対応 |
| 3 | 訪問販売防止対策事業 ^{H30~} [新規] 548千円
全世帯に「訪問販売お断りステッカー」を配布 |
| 4 | 自主防災組織と連携した防災訓練の実施 ^{H27~} 625千円
防災訓練実施（6カ所予定）に係る費用 |
| 5 | 防災対策備品整備 ^{H27~} 3,292千円
災害備蓄計画に基づく備蓄物資
>アルファ米2,900食、缶詰パン816食、飲料水600本など
>備品購入（バルーン型投光器、発電機） |
| 6 | 防災まちづくり拠点施設整備事業 ^{H27~} 110,000千円
>札内コミュニティプラザ外構工事(駐車場部分)
>札生北通道路整備事業（改良舗装、歩道増厚） |

3 住まい・医療・介護・保健予防・生活支援の連携の構築 【予算額:7,813千円】

- | | | |
|---|--|----------|
| 1 | 認知症カフェ活動運営補助事業 <small>H30~</small>
認知症カフェ設置の推進を目的に運営主体に対して助成(10千円/月(上限)) | 新規 48千円 |
| 2 | SOS見守りネットワーク事業 <small>H30~</small>
行方不明者の発見場所が広域化していることに伴い、十勝管内全域で情報共有を行い早期発見するためのシステムを構築 | 新規 176千円 |
| 3 | 生活支援コーディネーター事業 <small>H29~</small>
地域における介護予防や生活支援サービスの提供体制の整備に向けた取組を推進することを目的に、地域に必要とされるサービスの創出と提供体制の確立や関係者間の情報共有等のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチングを行う。 | 6,750千円 |
| 4 | 介護福祉資格取得費補助事業 <small>H27~</small>
介護福祉士資格取得を目指す高校生に対する取得費補助 | 575千円 |
| 5 | アスリートと創るオリンピックの町創生事業 <small>(H30地方創生推進交付金申請)</small>
ーまくべつ健康ポイント事業ー
ポイント達成者全員に対して景品を配布(町指定ゴミ袋)
ポイント達成者の中から抽選で幕別町産特産品セットを配布 | 264千円 |

4 障がい者の自立支援 【予算額:14,983千円】

- | | | |
|---|---|----------|
| 1 | 障がい者に係る基幹相談支援センター機能強化事業 <small>H26~</small>
社会福祉士や障害相談員などの専門職による指導・助言、情報収集・提供、人材育成などの支援により、町内の相談支援事業所における相談支援機能を強化
>平成29年度からは一般的な相談も基幹相談支援センターで対応 | 10,500千円 |
| 2 | 障がい者雇用創出講演会の実施 <small>H30~</small>
障がい者の雇用創出による地域おこしをテーマとして講演会を開催 | 新規 100千円 |
| 3 | 障がい者職場体験事業
障がい者の就労体験の機会を提供することで、働くことへの意欲向上と一般就労に向けたスキルアップに繋げる | 661千円 |
| 4 | 障がい者チャレンジ雇用事業
障がい者を町の臨時職員として雇用することで、障がい者就労支援を積極的に推進 | 3,722千円 |

5 住民活動への参加の促進		【予算額:17,487 千円】
1	協働のまちづくり支援事業交付金 公区活動支援事業、公区コミュニティ支援事業、公区環境美化支援事業 公区助け合い活動支援事業、公区防災支援事業等に対する支援	10,000千円
2	図書館を核とした地域づくり事業 (H30地方創生推進交付金申請) ➢人材育成支援事業（地域アーカイブ誌の編集など） ➢ストレス測定＋落語による予防医療のモデル事業を実施 ➢有識者による図書館アドバイザー会議の開催 ➢障がい者福祉施設と連携した図書館グッズの試作	拡充 6,942千円
3	アスリートと創るオリンピックの町創生事業 (H30地方創生推進交付金申請) ーアスリートと創るオリンピックの町創生ワークショップー 町民がスポーツ・運動に関わりを持てるよう、スポーツを核としたこれからの まちづくりを検討	新規 545千円

5 公共施設等の適切な維持管理		【予算額:475,504 千円】
1	近隣センター改修工事 幌内近隣センター改修工事、美川近隣センター看板設置工事	新規 9,100千円
2	町道整備事業 新規1路線、継続9路線	155,310千円
3	橋梁長寿命化修繕事業 町内橋梁定期点検委託業務など	46,300千円
4	春日東団地建替事業 解体工事(3棟12戸)、建設工事(2棟8戸)など	216,794千円
5	公園施設長寿命化対策事業 都市公園施設の改築更新(2公園)	48,000千円

合計 1,132,708 千円(再掲除く)

アスリートと創るオリンピックの町創生事業

1 目的

スポーツ合宿や大会誘致、オリンピック選手などトップアスリートとの交流を通じたスポーツ交流人口の増加、総合型地域スポーツクラブを軸にスポーツ指導者の育成や引退後のアスリートの雇用環境の確保、基盤産業の農畜産物を活用した食事・健康・スポーツを組み合わせたプログラムの提供を通じて、新しい人と経済の流れをつくり、スポーツを介した雇用の場の創出・拡大によって活力ある町の維持を目指す。

2 事業背景

- (1)現在 5 人の現役オリンピック選手の存在
- (2)野球場や体育館等の社会体育施設、トランポリンやボルダリング等の民間施設など良好なスポーツ環境
- (3)総合型地域スポーツクラブの存在
- (4)十勝の食糧自給率「1,266%」

3 課題

- (1)子どもや運動をしていない人にスポーツをするきっかけやプログラムの創出
- (2)スポーツ合宿・大会を受け入れるための環境整備と合宿誘致マネジメント
- (3)地域ニーズに応じた指導者の育成
- (4)新しいスポーツ等ニーズの多様化に対する社会体育施設の活用と維持管理
- (5)糖尿病など医療費負担が大きい疾病を予防するための生活習慣病予防対策としてのスポーツ・食の活用
- (6)スポーツをキーワードとした楽しい魅力ある空間の創出

4 基本的方向

- (1)子どもの運動・スポーツの機会の充実
- (2)トップレベルのスポーツを体感する機会の創出
- (3)運動・スポーツを支える人材の育成
- (4)ライフステージに応じて誰もが健康で運動・スポーツを楽しむ機会の創出
- (5)運動・スポーツ施設、スポーツコミュニティ空間の創出

5 事業内容

- (1)スポーツ合宿誘致のための基盤づくり
 - ①官民協働によるスポーツ合宿誘致実行委員会の開催
 - ②町出身スポーツ選手、スポーツ活動に関する情報発信
 - ③合宿誘致のための基盤整備〔ハード事業〕
- (2)運動・スポーツを支える人材の育成
 - ①高校・大学と連携したインターンシップ事業
- (3)ライフステージに応じて健康で運動・スポーツを楽しむスポーツコミュニティの創出
 - ①トップアスリートとの交流の場の創出
 - ②町民が運動・スポーツを楽しむきっかけづくり
 - ・スポーツ・健康セミナー講演会、スポーツ・健康コミュニティイベントの開催
 - ・健康ポイントラリー事業
 - ③障がい者スポーツの促進
 - ④子どもの運動・スポーツ機会の充実
- (4)十勝の農畜産物による「食」と「運動」の連携
 - ①アスリート食と運動の教室とアスリート食レシピの開発
- (5)オリンピックの町創生ワークショップの開催

6 事業期間 平成30年度から平成32年度まで（3年間）

7 数値目標（KPI）

- (1)スポーツ合宿・大会等受入者数 H29:120人⇒H32:300人
- (2)スポーツ指導者の雇用者数 H29:3人⇒H32:7人
- (3)健康ポイントラリー全達成者数 H29:800人⇒H32:1,600人
- (4)地場農畜産物を活用したアスリート食のレシピ数 H29:0件⇒H32:5件

8 交付金申請額(事業費の1/2)

平成30年度	2,896千円
平成31年度	10,310千円
平成32年度	10,910千円
合計	24,116千円

9 平成 30 年度事業内容(案)

- (1)スポーツ合宿誘致のための基盤づくり
 - ①官民協働によるスポーツ合宿誘致実行委員会の開催
 - ・町の環境把握と環境整備、合宿誘致に対する考え方の整理
 - ②町出身スポーツ選手、スポーツ活動に関する情報発信
 - ・幕別町応援大使事業としてアスリートを活用した情報発信
 - ③合宿誘致のための基盤整備〔ハード事業〕
 - ・野球場のバッティングゲージ整備
- (2)ライフステージに応じて健康で運動・スポーツを楽しむスポーツコミュニティの創出
 - ①トップアスリートとの交流の場の創出
 - ・アスリートによる学校訪問
 - ・アスリートによる実践指導(スケート教室)
 - ②町民が運動・スポーツを楽しむきっかけづくり
 - ・スポーツと健康コミュニティイベントの開催
 - ・健康ポイントラリー事業
 - ③障がい者スポーツの促進
 - ・パラリンピック実践事業（車いすラグビー）
 - ④子どもの運動・スポーツ機会の充実
 - ・バルシューレ教室
- (3)十勝の農畜産物による「食」と「運動」の連携
 - ①アスリート食と運動の教室
- (4)オリンピックの町創生ワークショップの開催
 - ①スポーツを活用した町づくりに向けた検討、町民アンケートの実施

平成30年度地方創生推進交付金申請事業

プラス8プロジェクト in 幕別

<p>1 目的 町内の依田・日新地域の事業者が連携し、台湾等のアジア圏からの旅行者をターゲットに、町発祥のスポーツである「パークゴルフ」を観光資源に取り入れ、観光ガイド・パークゴルフボランティアの育成、観光情報サイトによる情報発信、地域資源を活かした特産品開発等を行うことにより、当該地域を訪れる人の滞在時間の8時間延長を目指し、地域経済の向上を図る。</p> <p>2 事業期間 平成28年度（12月補正）から平成30年度まで（3年間）</p> <p>3 数値目標（KPI） (1)当該地区の宿泊者数 H27:76,700人⇒H30:80,000人 (2)観光ガイド人数 H27:0人⇒H30:4人 (3)パークゴルフボランティア人数 H27:0人⇒H30⇒4人 (4)外国人旅行者の増による収入の増 H27:7,000千円 ⇒ H30:14,000千円</p> <p>4 事業内容 (1)観光ガイドとパークゴルフボランティアの育成 (2)パークゴルフの外国人向け体験環境整備 (3)外国人旅行者受入体制の整備 (4)特産品の研究開発 (5)観光及びパークゴルフの情報発信</p> <p>5 交付金申請額(事業費の1/2) 平成28年度 700千円 平成29年度 2,250千円 平成30年度 1,650千円 合 計 4,600千円</p>	<p>6 数値目標（見込み） 上段：目標、下段：実績（見込）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業開始前</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>増加分(H27⇒H30)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該地区の宿泊者数(人)</td> <td>76,700</td> <td>77,250</td> <td>78,350</td> <td>80,000</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td>観光ガイド人数(人)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフボランティア人数(人)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>外国人旅行者の増による収入の増(千円)</td> <td>7,000</td> <td>7,000</td> <td>9,000</td> <td>14,000</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>7 検証・課題 (1)観光者に対する地域情報を発信できる人材の育成と総合的な受入窓口の構築 (2)地域経済の増に向けた事業者における商品開発（観光素材・お土産など） (3)産業や健康・スポーツ等他分野との連携による誘客促進</p> <p>8 平成30年度事業内容(案) (1)実行委員会の開催 平成31年度以降のインバウンドほか観光取組主体のに向けた検討 (2)観光コンシェルジュの育成 季節ごとの旬の情報共有と情報発信体制の構築（十勝ライフコンシェルジュと協働） (3)パークゴルフガイドの育成 幕別町パークゴルフ協会を中心とした体験指導(有料) 雪上パークゴルフ場の造成及び管理 (4)観光情報の発信 アジア現地でのプロモーション活動（2回） 台湾・香港向けサイトを活用した情報発信 (5)訪日者受入体制の整備 外国語パンフレットの作成 公開セミナーの開催 (6)町の特徴を活かした商品の研究開発 町のマスコットキャラクターを活用した商品の制作</p>		事業開始前	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増加分(H27⇒H30)	当該地区の宿泊者数(人)	76,700	77,250	78,350	80,000	3,300	観光ガイド人数(人)	0	0	2	4	4	パークゴルフボランティア人数(人)	0	0	2	4	4	外国人旅行者の増による収入の増(千円)	7,000	7,000	9,000	14,000	7,000
	事業開始前	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増加分(H27⇒H30)																										
当該地区の宿泊者数(人)	76,700	77,250	78,350	80,000	3,300																										
観光ガイド人数(人)	0	0	2	4	4																										
パークゴルフボランティア人数(人)	0	0	2	4	4																										
外国人旅行者の増による収入の増(千円)	7,000	7,000	9,000	14,000	7,000																										

平成30年度地方創生推進交付金申請事業

図書館を核とした活字と笑いで活気あるまちづくり事業

1 目的

町内に3箇所ある図書館を核に、図書館運営をサポートする人材の育成と障がい者の職場体験、健康寿命を延伸するための健康づくりを行うことで、地域が抱えている課題を解決するための地域住民の活動の場を創出する

2 事業期間

平成29年度から平成31年度まで（3年間）

3 数値目標（KPI）

- (1)幕別町の住みやすさに対する満足度 H28:62%⇒H31:70%
- (2)まくべつブックサポーター数 H28:20人⇒H31:35人
- (3)職場体験による障がいのある方の一般就労移行者 H28:1人⇒H31:3人(H29～H31で2人増)
- (4)図書館サポーターによる収入事業活動 H28:0千円⇒H31:1,000千円

4 事業内容

- (1)人材育成支援事業
 - ・まくべつブックサポーターによる地域情報編集
 - ・ARを活用したプラットフォームの構築（障がい者の職場体験）
 - ※AR＝「拡張現実」
 - 人が知覚する現実環境をコンピュータにより拡張する技術
 - 活用例：スマホで特定の場所を撮影すると、登録済みの映像や詳細情報がスマホで見れるなど
 - 教育・文化・観光などで活用が期待できる
- (2)ストレス測定＋落語による予防医療モデルの構築
 - ・ストレス測定＋落語会、講演会の開催
 - ・東部4町図書館交流事業の開催
- (3)有識者によるアドバイザー会議の開催

5 交付金申請額(事業費の1/2)

平成29年度	1,204千円
平成30年度	3,422千円
平成31年度	4,582千円
合計	9,208千円

6 数値目標（見込み）

上段：目標、下段：実績（見込）

	事業開始前	平成29年度	平成30年度	平成31年度	増加分(H28⇒H31)
住みやすさに対する満足度(%)	62.0	63.0	66.0	70.0	4.0
まくべつブックサポーター数(人)	20	25	30	35	15
一般就労移行者数(人)	1	1	2	3	2
図書館サポーターの収入事業活動(千円)	0	180	720	1,000	1,000

7 検証・課題

- (1)農家や塾講師、ITコンサルタントなどブックサポーターに新たに5人が加わり、個性的なメンバーが加わることで新たな発想が生まれる。今後は個が持つ力を活かすことが必要であるとともに、自主性を持った運営づくりを構築することが必要であり、アドバイザー会議等で検討する。
- (2)自主財源を得ることでフレキシブルな対応が可能となるため財源確保が必要であり、30年度は福祉事業所とサポーターが協働したグッズの制作を行い販売する予定。
- (3)障がいのある方にとって図書館は様々な業務の中から自分にあった仕事内容が見つけられる機会のひとつである。平成29年度は業務内容が明確でなかったため、中札内高等養護学校など関係者の意見を聞きながらプログラムの組み立てを行う必要がある。

8 平成30年度事業内容(案)

- (1)人材育成支援事業
 - ①まくべつブックサポーターの育成、障がい者福祉施設と連携したグッズの企画・販売
 - ②プラットフォーム構築の準備（職場体験、チャレンジ雇用事業）
- (2)ストレス測定＋落語による予防医療モデルの展開
 - ①落語会、講演会などの開催
 - ②東部4町図書館交流事業の開催
 - ③ストレス測定器の活用
- (3)図書館アドバイザー会議の開催